

# 織田ファッション専門学校 自己点検評価報告書

## 1. 学校の理念と教育目標

**理念** 社会に必要とされる人材を育てる学校そして学生が明るく楽しく学ぶことができる学校を目指します。

- 目標**
- ・専門知識と技術力を高め、社会に貢献できる人材を育成します。
  - ・学生一人ひとりの個性を尊重し、将来の夢が実現できるように導く教育を実践します。
  - ・時代の社会環境に応じて教育内容をフレキシブルに対応し、就職を意識した実践的な教育を行います。
  - ・中期計画で立てた入学者数の確保と100%の就職率を目指します。

## 2. 本年度、重点的に取り組んだ目標及び計画等

- ・人間力 学生に考える力をつけさせ、考える力を鍛える。
- ・クオリティーを迫及して基本を再認識し、技術を継承する。
- ・ファッションビジネスビジネスの現場で即戦力となるよう実践的なカリキュラムとインターシップの構築。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切・未実施…1 該当しない…\*

### (1) 教育目標・理念

評価項目		評価
1	理念・目標・育成人材像は、定められているか	4
2	学校における職業教育の特色が明確になっているか	4
3	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	4
4	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生、関係業界、保護者等に周知されているか	3
5	各学科の教育目標・育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

### ① 評価について

項目	コメント
1	理念等はホームページ、学生のしおり等を通じて公表し、教職員、学生、保護者等に周知されている。
2	学生に対しオリエンテーションで説明し、周知している。
3	社会のニーズを分析し、目標を立てている。
4	学生、保護者に対しては入学式の式辞等で理念等は周知している。
5	各学科は今の業界のニーズに向けて具体的に取り組んでいる。

### ② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
3	今後も社会変化に伴い必要なニーズを周知し、積み上げ取り組んでいく。
4	保護者に於いては資料を配布および説明をして明確にしていく。
5	方向づけは適切か外部から評価を受ける必要がある。

(2) 学校運営

評価項目		評価
1	教育理念・目標に沿った運営方針が策定されているか	3
2	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4
3	運営組織や意志決定機能が規程等において明確化されているか。 また、規程などが、有効に機能しているか	3
4	人事、給与に関する制度は整備されているか	4
5	教務・財務等組織整備などの意志決定システムは整備されているか	4
6	学校運営におけるコンプライアンス体制が整備されているか	4
7	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

① 評価について

項目	コメント
1	学校の運営方針は年度初日に教職員全員に理事長より発表される。
2	毎年度事業計画に沿った運営方針が発表され、その達成に向け業務が行われている。
3	運営会議で話し合われた内容は報告書として職員に回覧され、さらに校長より補足説明がある。
4	人事及び給与に関する規定は整備され、規定に沿って行われている。
5	意思決定のシステムは主に主要会議等において決定され、実行されている。
6	学校運営において企業理念を遵守している。
7	教育活動に関してはホームページ、入学案内等で公開している。
8	学生管理システムを導入して業務の効率化を進めている。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
1	学校の運営方針に従って教職員が一丸となって目標に向かい達成することを目指していく。
3	理事会、評議会での決定事項が教職員全体に浸透していないので、しっかりと報告して熟知していく。

(3) 教育活動

評価項目		評価
1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	4
2	教育理念、育成人材像や業界ニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
3	教育カリキュラムは体系的に編成されているか	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立って、カリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
5	産学連携して、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3
6	実践的な職業教育(産学連携教育、インターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4
7	授業評価を実施し、その評価体制はあるか	3
8	教育内容に関し、外部関係者からの評価・助言を取り入れているか	3
9	授業内容、授業計画を作成、周知し、その進捗管理がおこなわれているか	4
10	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
11	資格取得の指導体制がカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか	4
12	教育目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
13	関連分野業界との連携に優れた教員を確保するマネジメントが行われているか	4
14	教員に対し、専門の知識・技能等修得するための研修や指導力育成など資質向上のための研修が計画的に行われているか	3
15	職員に対し、能力開発のための研修等が行われているか	3

① 評価について

項目	コメント
1～3	教育理念を基本としたカリキュラム編成がなされ各学年目標に向けて達成されている。
4～6	企業コラボ・インターンシップを通して実践的な職業教育を実施している。
7・8	卒業時における発表等で外部審査員により評価をいただいている。
9	カリキュラムは定期的に検証・見直しを行っている。
10・11	年2回成績表を保護者あてに送り、出席も含めて管理している。検定取得の為のセミナーを実施している。
12・13	外部講師を含め関連分野で活躍している人材を確保している。
14・15	目標を決めて研修を実施している。積極的に外部の研修に参加している。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
5	今後は企業とより連携して意見を伺い、カリキュラムを見直していく。
7	外部より授業評価をして頂く必要がある。
8	今後はより細部まで外部関係者からの助言を取り入れてゆきたい。
14・15	より高い知識、技術を習得する為に中、長期計画を立て実施してゆきたい。

(4) 学修成果

評価項目		評価
1	就職率の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4
3	退学率の低減が図られているか	4
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
5	卒業後のキャリア形成の状況を把握し、学校の教育活動の改善に活用しているか	3

① 評価について

項目	コメント
1	1年時より段階的に指導し、就職希望者に対しては個々に詳細に指導している結果成果を上げている。
2	検定の前にセミナーを実施し、合格率を上げている。
3	学生と担任が密にコミュニケーションを取り、相談にのり退学率の低減に努めている。
4・5	在学生に対して卒業生講話を実施し、就職活動の体験談や業界の魅力等を伝えている。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
4・5	全卒業生の活躍等が把握できるような仕組みづくりを進めてゆきたい。

## (5) 学生支援

評価項目		評価
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
2	学生からの相談に対応する体制は整備されているか	4
3	学生に対する経済的支援体制は整備されているか	4
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
5	学生のメンタルヘルスを担う組織体制はあるか	4
6	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
7	学生の生活環境への支援体制は整備されているか	3
8	保護者と適切に連携しているか	4
9	卒業生への支援体制はあるか	3
10	社会人のニーズを踏まえた教育に取り組んでいるか	4
11	高校・高等専修学校等と連携してキャリア教育・職業教育に取り組んでいるか	4

## ① 評価について

項目	コメント
1.2	日頃からコミュニケーションを取り、個々に詳細に相談に乗り指導している。
3	各種奨学金の説明会を実施し手続き等も含め指導している。
4	年1回健康診断を実施している。入学時に栄養指導をし、定期的に骨密度測定を実施している。
5	学内でメンタルヘルス相談の組織体制を設置し入学時に保護者を含め案内している。
6	学友会を組織化し、各種活動を支援している。
7	本校直営の学生寮を運営し、寮監が指導している。
8	年間を通して各種イベントをご案内し、学生の成果を見て頂いている。問題のある学生に対しては密に連絡をとっている。
9	同窓会費用で卒業生の活躍を支援している。
10	社会に出る前の最後の学校として社会人になる自覚が持てるように指導している。
11	高校への出張授業を実施し、専門的な授業を高校生に解りやすく指導している。

## ② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
6	課外活動の準備時間を十分に与えられないので、要領よく実施できるように指導してゆきたい。
7	今後も女子寮なのでより厳しい指導が必要である。
9	同窓会を組織化し、住所変更等連絡が取れるようにしてゆきたい。

(6) 教育環境

評価項目		評価
1	施設・設備は、教育の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
2	学外の実習機関、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
3	防災に対する体制は整備されているか	4

① 評価について

項目	コメント
1	教室内の備品等は十分整備されている。
2	就職に結びつくようにインターンシップを実施している。12月に毎年パリの姉妹校を訪問し交流を深めている。毎年1名特待生を受け入れていただいている。
3	防災用具の点検を定期的に行い、食糧・水などを備蓄している。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
1	建物内の手入れをして整備していきたい。
2	インターンシップの受け入れ先を拡大してゆき、就職に結び付けていく。
3	非常時の行動マニュアルを作成し、非常時に備えてゆきたい。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目		評価
1	学生募集活動は、適正に行われているか	4
2	学生募集活動において、教育内容・成果は正確に伝えられているか	4
3	学納金は妥当なものとなっているか	4

① 評価について

項目	コメント
1	学生募集活動は全体的に適正かつ、公正に行われている。学校案内等の制作物は事実、実績に基づき正確に記載され、入学志望者の立場で分かりやすく理解しやすい内容に務めている。
2	入学志願者に対する体験入学、学校見学、問い合わせに於いて、丁寧に対応している。
3	学納金は教育内容等を鑑み妥当なものであると判断する。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
2	広報担当者が職員室内に席を移しより密に連絡を取り合い、教育内容等熟知できるようにする。

(8) 財務

評価項目		評価
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開に体制整備はできているか	4

① 評価について

項目	コメント
1.2	財務基盤は安定しており、現在、借入金はない。
3.4	財務は毎年適正に行われており、監査法人の監査を受けている。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
1・2	学生の授業料が収入のすべてであるので、学生募集を円滑にし、入学者数の目標に達成できるように職員全員で知恵を出し合って努めていく。



(9) 法令等の遵守

評価項目		評価
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
4	自己評価結果を公開しているか	3

① 評価について

項目	コメント
1	法令及び専修学校設置基準を遵守し、各法令に従い適正な運営がなされている。
2	個人情報の保護については、学生・教職員・卒業生・講師等有する個人情報のセキュリティ対策が適切に行われている。
3	自己評価を行って、現状の実態の理解、問題点を改善している。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
2	今後より個人情報管理の精度を上げ、職員の意識を高めていく。
3	自己評価を行って問題点を話し合い、より改善に努める。
4	自己評価は今後公開していく。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目		評価
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
2	学生のボランティア活動を奨励、支援してるか	4
3	地域や地方公共団体と連携し、受託等を積極的に実施しているか	4

① 評価について

項目	コメント
1	中野まちめぐりの催事の中で企業とコラボレーションしている展示会を一般公開して地域の方々に参加してもらった。
2	にぎわいフェスタの催事の中でボランティア活動に参加したり、毎年被災地支援として保育園児に役立つスタイや防災頭巾等を送っている。
3	にぎわいフェスタ、中野まちめぐりなどの地域主催の催事に積極的に参加している。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
1	地域の小中学校と協力して、もの作りの楽しさを子供たちに伝えてゆきたい。
2.3	地域の催事は先方からボランティアの人数制限があり全員で参加できないので、学生全員が参加できるような企画をして自主的な参加を呼びかけていく。

(11) 国際交流

評価項目		評価
1	留学生の受入れについて、計画的な管理運営がなされているか	3
2	受入れ、在席管理等において適切な指導、手続き等がとられているか	4
3	学習成果が国内外に評価される取組を行っているか	3
4	国際交流を推進する体制は整備されているか	4

① 評価について

項目	コメント
1	相談に来校した留学生に対しては丁寧な対応をしている。
2	留学生担当が年間を通して指導を行っている。
4	毎年パリの姉妹校を訪問して情報交換をしている。

② 課題と今後の対応について

項目	課題と対応
1	今後は日本語学校と連携を強化していく。
3	パリ姉妹校と連携して、今後お互いに学習機会を設ける。

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

学生への対応やカリキュラム内容は達成されていると思われるが、今後の課題は外部評価をしていただき社会のニーズにあっているか検討して修正してゆきたいと思います。そして評価が上がるように、職員自身、自己研鑽し、研修計画を立てて技術と知識の向上に努めたいと思います。